

# 新年度予算の内訳は

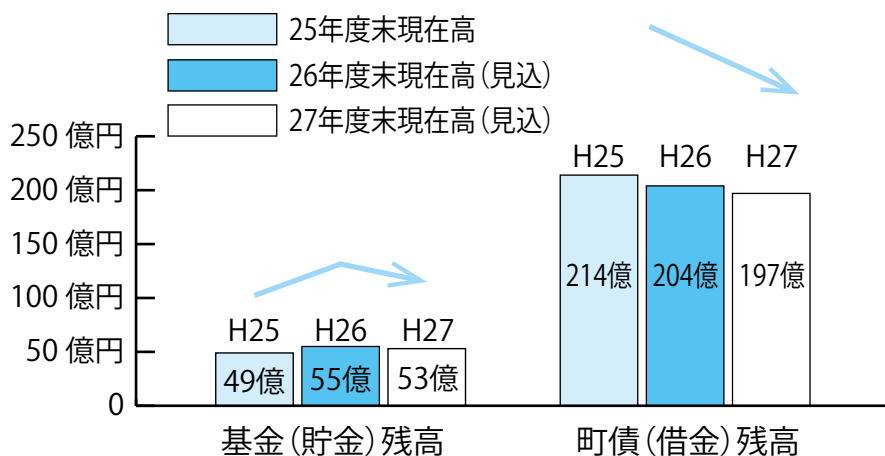
平成27年度普通会計の当初予算は、総額109億4797万円、昨年度より9億4443万円の大幅増となっている。歳入では、消費税率8%にともなう地方消費税交付金の増収を見込んでいるが、合併10年が経ち普通交付税の減少が始まるため、減収を見込んでいる。また、町単独事業の実施などにより、基金を約3億8000万円取り崩す。歳出では、防炎情報無線のデジタル化(5億2419万円)などによる建設事業費の大幅増や、介護保険特別会計や国保特別会計などへの繰り出し金の増を見込んでいる。また、物件費が3年連続で増加しており、注視していく必要がある。

## ○普通会計 内訳(金額・説明)

項目	27年度	26年度	比較増減	説明	
歳入	町税	13億9254万円	14億4699万円	△5445万円	町民税などみなさんが直接町に納められるお金
	譲与税・交付金	4億739万円	2億8995万円	1億1744万円	市町村の均衡をはかるために国が交付するお金
	国・県支出金	17億6061万円	15億8281万円	1億7780万円	国や県が使用目的を特定して交付するお金
	地方交付税	50億5000万円	51億2400万円	△7400万円	市町村の均衡をはかるために国が交付するお金
	繰越金	2億円	2億円	0	前年度からの繰越金
	繰入金	3億9175万円	7564万円	3億1611万円	特別会計や基金から繰り入れるお金
	町債(借金)	13億3880万円	8億9260万円	4億4620万円	町が事業を行うために借り入れるお金
	その他	4億686万円	3億9155万円	1531万円	使用料・財産収入・特別会計からの繰入金・繰越金
	合計	109億4797万円	100億354万円	9億4443万円	
歳出	人件費	17億6188万円	16億9960万円	6228万円	職員の給料や議員報酬などに使うお金
	物件費	20億8841万円	20億115万円	8726万円	賃金・業務委託料・消耗品・備品購入に使うお金
	扶助費	8億2746万円	8億3188万円	△442万円	医療費・子ども手当などに使うお金
	建設事業費	13億8933万円	7億8039万円	6億894万円	道路整備・建物などの建設に使うお金
	補助費等	14億6200万円	14億3342万円	2858万円	補助金・負担金
	公債費(借金返済)	15億7595万円	14億8804万円	8791万円	町の借金を返済するためのお金
	積立金	1億7671万円	1億9844万円	△2173万円	町の基金に積み立てるお金
	繰出金	15億5248万円	14億5099万円	1億149万円	特別会計に繰出金として支出するお金
	その他	1億1370万円	1億1963万円	△593万円	施設の維持補修費、貸付金・出資金などに使うお金
合計	109億4797万円	100億354万円	9億4443万円		

※普通会計とは、他の自治体と比較するために地方財政統計上、統一的に用いられる会計区分です。

本町では、一般会計に土地取得、住宅新築資金等貸付事業、開拓専用水道事業の特別会計を加えたものです。



貯金と借金は？